

遺伝についてあなたに知ってほしいこと

遺伝学的検査とその目的は？

- 遺伝性のがんの可能性が考慮される際、その原因となっている遺伝子に変化があるかどうかを調べる検査で、血液検査で分かります
- 生まれたときからもっている遺伝情報を調べるため、結果によっては、検査を受けられたご本人だけではなく、ご家族（血縁者）にも関係することもありますので、遺伝の専門家から十分な説明を受け、遺伝学的検査を受けるかどうかを選択されることをお勧めしています
- 遺伝学的検査を受けることで、今後の治療選択や健康管理の方法に役立つ情報が得られる場合があります



遺伝カウンセリングとは？

- 家系図、家族歴（ご家族のがんやご病気等）について伺います
- 遺伝性乳がん卵巣がん症候群（HBOC）について、情報提供をします
遺伝的な体質を知ることが、どのようなことにつながるか、どのように今後の治療や健康管理に役立つか、について十分に話し合い、相談する場です
- 遺伝学的検査について説明・相談をします



保険診療の対象となる方

- 乳がんと診断され、かつ
- ✓ 45歳以下で乳がんと診断された方
- ✓ 60歳以下のトリプルネガティブ乳がんの方
- ✓ 2個以上の原発性乳がんの方
（片方の乳房に2個以上の乳がんや両側乳がんと診断された方）
- ✓ 第3度近親者内に乳癌または卵巣癌発症者が1名以上いる
- 卵巣がん、卵管がんおよび腹膜がんを発症されている方
- 男性乳がんの方
- 化学療法歴のあるHER2陰性の転移性乳がんの方

JOHBOC

検索



👉 こちらに詳しい情報があります。



遺伝子の検査を受けるかどうか迷います。お話だけ聞くことも可能でしょうか。

もちろん、お話だけ聞きに来られても大丈夫です。遺伝に詳しい医師や看護師、認定遺伝カウンセラーが対応いたします。



医師から遺伝の説明を聞いてみるようにと勧められました。これから手術・治療に向けた詳しい検査を始めるのですが、今の段階で私に必要な話かどうか気になります。

手術や抗がん剤治療など終わりましたが、今からでも遺伝学的検査を受けることはできますか。

遺伝学的検査はどのタイミングでも受けることは可能です。
手術や治療開始前に遺伝について知っておくことで、手術の方法を選択する際に役立つ情報が得られる場合があります。
また、これからの健康管理をどのように計画していくかにも繋がります。
乳がんと診断されてこれからのことで不安をお持ちの方も、治療がひと段落された方も、ご家族等どなたでも、まずはご相談に来ていただければと思います。



カウンセリングや遺伝学的検査の費用について教えてください。

費用について

● 遺伝カウンセリングの費用

保険診療の場合：約3,000円（3割負担時）

自費診療の場合：初回11,000円
2回目～5,500円/1回



● 遺伝学的検査の費用

名称	遺伝子	関連するがん	費用
遺伝性乳がん卵巣がん症候群（HBOC）	BRCA1 BRCA2	乳がん、卵巣がん、 前立腺がん、 膵臓がん、黒色腫	保険適用の場合：約60,600円（3割） 自費診療の場合：約20万円～

※現在保険診療で受けられる遺伝子はBRCA1/2遺伝子のみです

※保険適応とならないその他の遺伝学的検査項目についてもカウンセリングの際に説明します

検査を提出した場合、約3週間後に結果が届きます。

検査結果に基づいて術式を判断する場合、早めの相談をお勧めします。

＜お問い合わせ先＞ 相良病院3階外来 **遺伝外来担当者** TEL:099-210-7821